

◎注意事項をよくお読み下さい

# りそな 経済フラッシュ

## (米国FOMC)

2019/1/31

りそなホールディングス 市場企画部



### 〇概況

- ◆ 政策金利を据え置き
- ◆ 利上げに関しては様子見姿勢を示した
- ◆ 会合や記者会見はマーケットにとって満額以上の回答、今後はバランスシート政策の行方に着目

- ✓ FRBは1/29-30に行われたFOMC（連邦公開市場委員会）にて、政策金利を据え置いた。
- ✓ 声明文では、主に以下2点の変更がなされ、利上げに関して様子見姿勢を示した。①「更なる段階的な利上げ」の文言削除②「(利上げに)忍耐強くなる」との文言追加。また別紙で、バランスシート(B/S)政策に触れ、経済状況等に応じて、現行のB/S縮小ペース緩和を示唆した。
- ✓ 会合後の記者会見にて、パウエル議長は以下の発言の様に、リスクへの警戒を強め、市場に寄り添う姿勢を示した。「Brexit(英国EU離脱)や通商交渉、米国政府閉鎖の影響に関して、不確実性が高まっている」、「金融環境がタイト化している(引き締めの的になっている)」と、リスクへの警戒を強め、他方、B/Sの正常化について、「より早く、より大きな規模のまま完了する」と述べ、市場を安心させる意図がみられた。
- ✓ 会合やパウエル議長の記者会見はマーケットにとって満額以上の回答となった。会合後の米国金融市場では米国株高・米金利低下が進行した。今後の金融政策に関しては、あくまでデータ次第であるが、3月の利上げはひとまず見送られる公算。また今後のB/S政策に関しては、当局者の発言や、2/20に公表される今会合の議事要旨にて確認していきたい。

### 【FOMC参加者の見通し(12月時点)】

	FRB見通し(中央値)			
	2019	2020	2021	長期
実質GDP	<b>2.3 ↓</b>	<b>2.0</b>	<b>1.8</b>	<b>1.9 ↑</b>
9月時点	2.5	2.0	1.8	1.8
失業率	<b>3.5</b>	<b>3.6 ↑</b>	<b>3.8 ↑</b>	<b>4.4 ↓</b>
9月時点	3.5	3.5	3.7	4.5
PCEインフレ率	<b>1.9 ↑</b>	<b>2.1</b>	<b>2.1</b>	<b>2.0</b>
9月時点	2.0	2.1	2.1	2.0
FFレート	<b>2.9 ↓</b>	<b>3.1 ↓</b>	<b>3.1 ↓</b>	<b>2.8 ↓</b>
9月時点	3.1	3.4	3.4	3.0

### (FFレート見通し内訳-FOMC参加者の人数)

	今後の利上げ回数	2019		2020		2021		Longer run	
		9月	12月	9月	12月	9月	12月	9月	12月
4.125	7回					1			
4.000									
3.875	6回			1		1			
3.750									
3.625	5回	1		6	2	2	2		
3.500						1		1	1
3.375	4回	4		2	3	4	1		
3.250	2020年末							1	1
3.125	3回	4	6	4	4	1	6		
3.000	2019年末					1		6	5
2.875	2回	4	5	1	6	3	4		
2.750								4	5
2.625	1回	1	4	1	1	1	3		
2.500								3	4
2.375	現在	1	2		1		1		
2.250									
2.125		1		1		1			
2.000									
平均値		3.016	2.846	3.281	3.066	3.234	3.007	2.883	2.844
中央値		3.125	2.875	3.375	3.125	3.375	3.125	3.000	2.750

今回FOMCで提示された中央値の利上げベース

中央値

【出所】FRB

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。